

埼玉県八潮市の道路陥没事故を受けた本市の対応について

横浜市下水道河川局では、埼玉県八潮市で発生した道路陥没を受けて、市が管理する下水道管について、次のとおり、緊急点検を実施しました。

1 緊急点検の内容

(1) 下水道管の点検

ア 対象

水再生センターへ流入する内径2m以上の汚水幹線および合流幹線（24幹線）

イ 方法

- ・水再生センター直近のマンホールの中から、下水道管内部を目視点検
- ・下水道管が布設されている道路表面の目視点検

ウ 実施期間

令和7年2月3日～2月5日

エ 点検結果

緊急で対応を要する異常はありませんでした。

(2) 路面下空洞調査

ア 対象

点検対象の下水道管が布設されている道路（道路延長：約20km、探査車走行延長：約30km）

イ 方法

路面下空洞探査車による電磁波地中レーダー方式

ウ 実施期間

令和7年2月3日～2月4日（現地調査）

エ 点検結果

緊急で対応を要する空洞が路面下に2か所発見されましたが、2月10日までに埋戻しの対応が終了しています。

なお、空洞の原因は、緊急点検した下水道管に起因するものではありません。

【埋戻し対応を行った所在地】

- ・港北区新吉田町
- ・神奈川区入江二丁目

2 今後の対応

横浜市では、下水道の点検・調査にあたっては目視点検のほか、テレビカメラを使用した下水道管内部の調査を定期的に行っています。今後も、引き続き、日常点検や定期的な点検・調査を行い、状態監視保全を継続していきます。

お問合せ先

下水道河川局管路保全課担当課長 米寿 満芳 Tel 045-671-3825